

スプログ監視支援のための 信頼度つきスプログ検出ツールの開発

開発者 片山 太一(筑波大学)

現在ブログの重要性が高まってきた中、スプログに代表される粗悪な情報の存在が、特定対象への不当な利益・不利益を招いたり、本当に必要な情報へ到達する上で障害となってきた。これまでも既存のスプログ自動判定ツールは存在していたが、日々変化するスプログに対応するためにスプログの監視を支援するためのツールは存在しない。

特徴

- 高信頼度スプログ、高信頼度非スプログ、低信頼度の3種類に分け、低信頼度のみを手で判定
- 同スパマーが作成したスプログが共有する素性の検出を実現
- 同スパマーが作成したスプログにIDを付与し、作業間で情報を共有
- 作業管理者のためのさまざまなソート機能
- 作業履歴の保持

成果

- 人手の仕事量の軽減
- 同スパマーが作成したスプログを網羅的に判定することが容易になり、人手での誤判定が減少
- 効果的な集計、編集が可能
さらに作業状況の問題発見や、作業進行の管理がリアルタイムで可能